

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

和洋女子大学 実施報告書



実施主体 和洋女子大学チームオレンジリボン

実施内容 子ども虐待防止に関するパネルやリーフレットを通した
大学祭での啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・昨年の他大学の実施報告を調べ、オレンジリボン運動への理解を深めた。
- ・授業で学んだ児童福祉に関する知識を活かし、大人だけでなく子どもにも認知してもらえるような啓発活動を考察した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・2年生チームは、オレンジリボンを象ったイラストが描かれているブースに、来場者がオレンジのメッセージカードを貼って、フォトスポットにもなるオレンジリボンブースを完成させる参加型企画を練り、オレンジリボン運動の啓発活動に努めた。メッセージカードを書いた子どもには、オレンジや黄色などの風船をプレゼントした。
- ・3年生チームは活動を宣伝するポスターや189等の児童虐待防止関連の意識調査パネル、啓発リーフレット、オレンジリボンしおりを作り、児童虐待防止の啓発活動に努めた。

③オレンジリボン運動を終えて…

学年ごとの児童虐待についての考え方を擦り合わせることができ、互いに児童虐待防止のための思いを高め合える機会となった。オレンジリボン運動を行った大学祭当日は様々な来場者の方がオレンジリボン運動に足を止めてくださり、子育て家庭だけでなく、将来的に子どもを育てたいと考えている学生や地域の方々なども、虐待、子どもという視点から、自分の経験や将来のことを見つめる機会になったのではないかと感じた。オレンジリボン運動を行う中で改めて児童虐待問題の深刻さを認識したため、啓発活動をどのように進めるか、多くの人に効果的に伝えるための方法を今後も模索していきたい。

